



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL
ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF
KUMAMOTO

2012

10

NO. 373

CHARTERED 1987



C/O KUMAMOTO KAMITOORI YMCA
5-5 KAMITOORI CHUOU-KU KUMAMOTO JAPAN
<http://www.janes-ys.org>

国際会長主題
アジア会長主題
西日本区理事主題
九州部部長主題

“Be the light of the world” 世を照らす光となろう /Philip Mathai(インド)
“Years bring wisdom” 歳月はY'sをワイズ(賢者)にする /Oliver Wu(台湾)
“Let Y'smen Light Shine before Others In the club, in the community, in the world”
先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で /成瀬晃三(名古屋)
“つながろう 地域とY 伝えようワイズスプリット!” /福島貴志(熊本)

クラブ会長主題 小川 祐一郎

私たち自身の光をYMCAから輝かそう・・・一つの小さな光から世界へ広がる光へ・・・

Let our own light shine from YMCA・・・A tiny light spreading locally to globally・・・



観月例会

日時：2012年10月8日(月) 19:00～
会場：熊本ホテルキャッスル
司会：内田真奈美ワイズ

- | | | |
|----|---|------|
| 1 | 開会宣言、点鐘 | 小川会長 |
| 2 | 「いざたて」 | 全員 |
| 3 | 会長挨拶 | 小川会長 |
| 4 | 旅費規程について | 小川会長 |
| 5 | ゲスト・ビジター紹介 | |
| 6 | ハッピーバースデー&アニバーサリー | |
| 7 | コミュニケーションタイム | |
| 8 | 食前感謝 | 中村勝子 |
| 9 | 卓話 「上通の過去、いま、そしてこれから」
田原誠也様(上通商栄会理事) | |
| 10 | 「YMCAの歌」 | 全員 |
| 11 | 閉会宣言・点鐘 | 小川会長 |

<ハッピーバースデー>

蠣原郁子 6日 並川恭子 12日
小川祐一郎 14日 中村勝子 15日

<ハッピーアニバーサリー>

池田純一・和子夫妻 10日

今月の聖句

コリントの信徒への手紙 4-18 中村勝子

私たちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するのです。

連日、忙しさにかまけて目の前のことをこなす日々を送っていると、ふと立ち止まり落としてきたものの大きさに気づくときがある。

「何のためにやるのか」という原点に戻ると道が見えてくる。見えないものの大切さに気づかされる瞬間でもある。

クラブ役員及び各委員長

会長	小川祐一郎	地域奉仕・環境委員長	鶴田哲夫
副会長	前田香代子	EMC委員長	金澤知徳
//	金澤知徳	Yサ・ユース委員長	佐藤典子
書記	仲井裕司	ファンド委員長	時任幸四郎
//	蠣原郁子	交流委員長	上田博仁
会計	堀川和幸	ドライバー委員長	森 博之
//	柏原芳則	ウェルネス委員長	千代盛虎文
会計監査	田中俊夫	ブリテン委員長	山田芳之
ネット会長	塚田富美子	広報委員長	安武洋一郎
直前会長	上村眞智子	SO委員長	中村勝子

10月強化月間 BF

世界につながる、世界をつなげるブラザーフード基金(BF)
使用済み切手収集から始まる国際交流の輪。
あなたの貢献で世界のワイズはつながる

岡野 泰和ファンド事業主任(大阪土佐堀)

8月例会記録				ニコニコファンド	
在籍会員数	34名	メネット	5名	第1例会	
例会出席	27名	ゲスト	1名	第2例会	
メイクアップ	2名	ビジター	2名	月合計	
出席率	79%	コメント	0名	累計	



京都トゥービーワイズメンズクラブ会長 荒谷和可子



こんにちは。私、今期トゥービーワイズクラブの会長をさせて頂いております、荒谷 和可子（あらたに わかこ）と申します。

入会して4年が経ちます。

京都にお出で頂いたジェーンズクラブの方々とはお会いした事もありますが、タイミングが合わず、熊本には一度も伺ったことがないので、お顔を知らない方が沢山いらっしゃると思います。

熊本で交流させて頂いたメンバーが撮ってきた楽しそうな写真を見て、「あっ！生・くまモンだ」「熊本城だ！」「鳥居くぐりだ！」と、行けなかった自分をいつも残念に思っている次第です。

私の事を少し紹介させてください。

仕事は、京都の手描き友禅に携わっております。

父が、その道50年以上で、父の筆の味が好きで一緒に着物を描いておりましたが、私の周りにその技術を紹介するのに

「着物」では敷居が高いという事で、「Tシャツ」に手描きを披露したのがはじまりで、今は、洋服やインテリアに筆をおき、『京都ぬれ描き友禅』の父の筆の味わいを、沢山の皆さんに紹介する事を日々頑張っております。

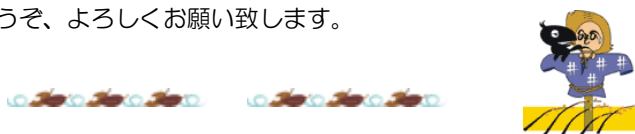
只今、熊本にも進出を考えて、始動しはじめております。

「もの作り」「企画」「デザイン」をするにあたって、日々の「刺激」は、かなり重要です。

まだトゥービーワイズクラブに入会する前に、（沢山のひととの交流から刺激を得て、人から学んで自分を成長させないと！）

と、どんな会に入ればいいのかと調べていた時に、トゥービーワイズクラブに出逢いました。

入会して4年で会長をされるとは、思いもしなかったのですが、私にも成長の場を与えてくださるメンバーに感謝して、皆さんにご迷惑と心配をかけながら、会長をしている私です。先日、25周年を迎えられた ジェーンズクラブさん。4年しかワイズ経験のない私からすると、本当にすごいなあ！の一言です。まだまだ成長過程で、拙い会長の私ですが、これからもジェーンズクラブの皆さんと素晴らしい交流が出来ればと願っております。どうぞ、よろしくお願い致します。



10月はBF 強調月間です。昔は使用済み切手を集めるのがBF という感じで、若い時は自宅の狭い風呂場を占拠して切手を剥がし、隣の部屋に新聞紙を敷き その上に剥がした切手を置き乾燥させていました。切手剥がしをしながら飲んで、シーバスリーガルを一本空けてしまったという話が名古屋クラブにはあります。今は有難いことに切っておけば剥がしは必要ありません。プリテンなどが送られてくると、ハサミを持って椅子に座り封筒を開けプリテンを読む。その後ハサミで切手の部分を切り離す。切手の貼っていない封筒はコリヤザンネンです。いま、部会開催の最盛期です。8月のびわこ部から始まり中部、9月には六甲部、京都部、中西部、阪和部、西中国部の部会が開催され、10月は米子で瀬戸山陰部、最後に阿蘇で九州部部会開催となっています。部によってカラーが違っています。それがまたとても新鮮に感じられます。そして、部会に合わせて、ほとんどの部がメネットアワーやメネットの集いを開催して頂いております。全てに参加させて頂こうと意気込んでいます。各クラブ会長様、国際の憲法に関する投票はもちろん済ませていただきましたね。びわこ部、西中国部、中西部、瀬戸山陰部、六甲部、中部、阪和部、そして京都部から順次、100%達成の連絡を頂きました。9月28日で締め切りとなりました。それにしても秋の良い季節となりました、各クラブでは色々なイベントが計画されていることと思います。

「若者」「現場」をどうぞよろしく。



第26代会長 小川祐一郎



ここ最近の出来事を振り返ると、あらゆる組織におけるリーダーシップのあり方が問われているように思います。とはいえ、私はここで政治的な見解を述べるのではなく、指導者としての心得を述べるつもりはありません。

マスコミの報道やインターネットを通して、私にとってのリーダーシップトレーニングのヒントを得たことがあります。このことは、今後、ワイズメンズクラブでの活動に役立つと信じています。

9月7日の朝日新聞天声人語に「吉川英治の背中哲学」というのが紹介されていました。人の背中を見て、後継者が育つ。言い換えれば、自分の背中を見て別の人が育つ。私たちの活動も、そうありたいものです。

ハワイのある教会には、毎週1万4千人の人が礼拝に集います。礼拝の様子をインターネット中継で拝見しますと、牧師が、信仰心にあふれているのはもちろん、礼拝に集う人たちに惜しみない気配りや愛情を表現しておられるのがわかります。上に立つものは、その組織や、組織に集う人たちを尊敬する。そうありたいものです。

9月21日のNHK ジャーナルで、大学生のインターン制度が紹介されました。制度そのものが新しいというものではありません。より多くの企業がこの制度を取り入れているというものでした。その中で、学生が企画をして、一つのプロジェクトを完成させている様子が紹介されました。プロジェクトに関わる全員の目的が統一されている。方向性も同じ。そうありたいものです。

これら三つ、つまり、後に続くための活動、メンバーを尊敬する心構え、方向性を一定にする、当たり前のようなですが、今、一番問われていることではないでしょうか。



西日本区理事通信

2012～2013 年度

西日本区理事 成瀬 晃三
(名古屋ワイズメンズクラブ)



堀川 和幸

9月22日(土)秋分の日、第20回会員スポーツ大会“YMCAボウリング”がマスターズボウル熊本で開催された。我がジェーンズクラブは参加2チームの予定であったが、メネットチームのメンバーが集まらず、“敵を愛せよ”のチーム名の下、選手参加者の柏原・千代盛・森・紅一点の並川、そして私の5人の1チーム、スタッフとして高橋・山田、写真班として仲井、別チーム参加の前田の計9名が参加した。大会は4人2ゲームの合計で26チームの戦いで始まったが、日頃の練習の成果が出ず、又初参加の並川さんの善戦空しく、残念無念！上位3位までの入賞を逃した。

チーム戦の後は、豪華賞品が当たるおたのしみ抽選会を楽しみにしていたのだが、これ又残念、我がチーム一人も当選者がいなかった。今回は実力も運も無かったようだ。反省会では、試合中のストライク募金は良いがスペア募金はちょっと取り過ぎ、負担に感じた人が多かったのではないかと意見もあり、来年の課題として提案された。

来年こそは、事前練習して上位3位入賞を目指したい。
(敬称略)

議長 柏原 芳則

第2回ワイズメンズクラブ熊本連絡会議が2012年9月14日(金)熊本中央YMCA ジェーンズホールで行われました。まず第1回目の議事を承認いただきました。次に火の国フェスタ、9月16日の阿蘇YMCA60周年式典の支援と翌日の野外活動でしたが7月の九州北部の豪雨で2013年2月16日(土)に変更になり野外活動の内容を変更して移行することで承認を得ました。

ワイズデーに関してSO熊本より設備・備品の輸送の手伝いの依頼があり日時・競技別に各クラブに割り当て手伝うことで承認を得ましたが後日SO熊本より今回は競技別で輸送は行われるということでワイズの支援はなくなりました。

次々期の議長選出や熊本地区交流会の取り組みは継続審議になり、次にスペシャルオリンピック・熊本設立20周年記念全国水泳大会(2013年5月3日～5日)の支援についてスペシャルオリンピックの20周年の歩み、日本での歴史を管ワイズ・中村勝子ワイズに熱っぽく語ってもらい支援は承認を得ました。その後、人材バンクの進捗について岩本ワイズより説明があり九州部・YMCAからの連絡事項があり無事終了しました。



敵を愛せよジェーンズ!



とりあえず、頑張ろう



昔取った杵柄、堀川ワイズ



見た目はプロボウラー



何や？この司会は



前田ワイズは上通チーム



高橋ワイズは実行委員です



森ワイズ、ケガで欠場です



千代盛ワイズはマイペース



今回は実力が出ませんな



上通チームのメンバー



表彰式&抽選会風景



●10/21(日)は『上通YMCAチャリティ市場』へ!

10月21日(日)上通YMCAにて、『上通チャリティ市場』(旧呼称「センター祭」)を開催します。今年度は平和・和み・調和の『和』をテーマに、内田ワイズご提供のとれたて新鮮野菜の販売をはじめ、激安良品だらけのバザー市、伝説のスリランカカレー販売や多国籍スタッフのミニバンド演奏などを開催します。また、お得な前売りチケットを購入された方の中から抽選で、素敵な商品が当たります。10月21日(日)は上通YMCAへお越しください!収益はすべてYMCA国際協力青少年育成募金と熊本YMCAの公益活動に充てられます。

日時:10月21日(日)11:00~15:00

場所:上通YMCA

前売りチケットのご購入、ご家族・ご友人へのご紹介をよろしくお願いたします。



●9/15(土)~17(月)九州北部豪雨災害被災児招待『あそぼうキャンプ』を実施しました

熊本YMCAでは、7月12日(木)の九州北部豪雨災害で被災した阿蘇市内牧小学校、大津南小学校、熊本市龍田小学校、昨年の東日本大震災で熊本県に避難している子どもたち40名を招き、9月15日(土)~17日(月)の2泊3日、被災児の心のケアを目的とした『あそぼうキャンプ』を実施しました。阿蘇の大自然の中、YMCAのキャンプを通して、ワイズメンズクラブの皆さんとのバーベキューをはじめ、キャンプファイヤー、阿蘇キャンプ周辺の自然体験や乗馬体験などを楽しみ、互いに不安な気持ちに寄り添い、相互の交流と絆を深めることができました。今回、ワイズメンズクラブの皆さんには、国際協会西日本区の地域サービス事業としてご支援をいただき、また、同じく九州部からも人的、資金的な援助をいただきました。今回の『あそぼうキャンプ』は、子どもたちやスタッフの感想文はじめ、将来の夢を『あそぼう宣言』としてまとめ、記録集を作成する予定です。たくさんのご支援の下、実施できましたことに心より感謝いたします。ありがとうございました。

●10/21(日)『上通YMCAチャリティ市場』へのバザー品寄贈のお願い

10月21日(日)に開催する『上通YMCAチャリティ市場』では、今年もバザー品の販売を行います。皆さんのご自宅に、食器やタオル、洗剤セットなど、押し入れに眠っているものはありませんか?もし眠っているものがありましたら、ぜひ寄贈してください。新品、中古品いずれも構いません。10月19日(金)まで受け付けておりますので、皆さんのご協力、どうぞよろしくお願いいたします。



●第34回『チャリティーダンスパーティー』のご案内



各ワイズメンズクラブ、熊本YMCA社交ダンスクラブ、熊本YMCAが共催のチャリティーダンスパーティーが今年も開催されます。このパーティーの益金は、『日韓視覚障がい青少年交流プログラム』、『視覚障がい児キャンプ(ポニーキャンプ)の支援』のために使用させていただきます。(昨年は137,506円の益金を得ることができました)皆さん、秋の夜のひとときを社交ダンスで楽しみませんか?

日時:10月28日(日)18:30開演
場所:熊本市青年会館ホール(熊本市立体育館内)
費用:前売1,000円 当日1,200円
チケット購入のご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

●9/30(日)『熊本YMCAユースリーダーの集い』を開催

9月30日(日)『第2回熊本YMCAユースリーダーの集い』を中央YMCAにて開催しました。報告会では、今年度の熊本YMCAプログラムのポニーキャンプをはじめ、タイユースワークキャンプ、東日本大震災復興支援プログラムや九州北部豪雨災害支援ボランティアなどに参加した学生、ユースリーダーやボランティアがそれぞれの活動報告を行いました。その後パネルディスカッションを行い、意見交換交流のよい機会にもなりました。

●9/22(祝・土)『第20回会員スポーツ大会』を開催

9月22日(祝・土)、ワイズメンズクラブ、学生、幼稚園の保護者、ス

スタッフなど様々な立場で熊本YMCAに関わる約100名が一室に会し、チーム対抗のボウリングを通して交流を深めました。ストライクやスパを出した際にプレイヤーが寄付したチャリティ募金では、『42,062円』もの募金が集まりました。この募金は、北部タイ山岳少数民族支援のために役立てられます。企画のための実行委員会から当日まで、ご協力いただいたワイズ、メネットの皆さん、大変お世話になりました。ご協力が心より感謝申し上げます。たくさんのご参加ありがとうございました。

●9/15(土)～17(月)九州北部豪雨災害被災児招待『あそぼうキャンプ』を実施しました

熊本YMCAでは、7月12日(木)の九州北部豪雨災害で被災した阿蘇市内牧小学校、大津南小学校、熊本市龍田小学校、昨年の東日本大震災で熊本県に避難している子どもたち40名を招き、9月15日(土)～17日(月)の2泊3日、被災児の心のケアを目的とした『あそぼうキャンプ』を実施しました。阿蘇の大自然の中、YMCAのキャンプを通して、ワイズメンズクラブの皆さんとのバーベキューをはじめ、キャンプファイヤー、阿蘇キャンプ周辺の自然体験や乗馬体験などを楽しみ、互いに不安な気持ちに寄り添い、相互の交流と絆を深めることができました。今回、ワイズメンズクラブの皆さんには、国際協会西日本区の地域サービス事業としてご支援をいただき、また、同じく九州部からも人的、資金的な援助をいただきました。今回の『あそぼうキャンプ』は、子どもたちやスタッフの感想文はじめ、将来の夢を『あそぼう宣言』としてまとめ、記録集を作成する予定です。たくさんのご支援の下、実施できましたことに心より感謝いたします。ありがとうございました。

卓話者プロフィール

田原 誠也 様

西暦1966(S41)年

5月29日生

(株)田原洋装店 代表取締役

創業1891(M24)年 4代目

上通商栄会理事(事業委員長)

上通5丁目商店街振興組合理事

上通振興会監事 上通青年会相談役

趣味 音楽鑑賞(CD6000枚)

商店街活動、飲み会、Facebook



熊本地区メネット交流例会に参加して

前田 香代子

9月27日熊本ホテルキャッスルにおいて、メネット交流例会が開催されました。ジェーンズクラブからは、中村メン、佐藤典子メン(九州部メネット主査)、小堀メン、前田メン、塚田メネ、金澤メネット、高橋メネットの7名が参加しました。

熊本クラブ担当で、また、むさしクラブ、にしクラブは移動例会ということもあって70名超の参加者で盛会でした。九州看護福祉大学の茶屋道 拓哉(ちゃやみち たくや)先生の卓話「被災地ボランティア活動からの学び」は被災者の心理面をいかにサポートするかという話など、大変興味深いものでした。

また会場のファンドブースでは、竹炭、切干大根、みそ、ワカメなどの販売があり賑わっておりました。

各テーブルには「百万本のバラ」を思わせる深紅のバラが中村勝子ワイズによって飾られ、最後にはゴージャスな袋とともに全員が持ち帰りました。



メネットたちの集合写真です



交流例会に参加のジェーンズメネット



メネット会長
塚田富美子

行事報告・行事予定

9/10(月) メネット例会(ホテルキャッスル)

9/22(土) グッドウィル例会(上通YMCA)

9/27(木) メネット交流例会(ホテルキャッスル)

10月メネット行事予定

10/08(月) 観月例会(ホテルキャッスル)

10/27(土) じゃがいも荷下ろし(富合工業団地)

10/27(土) グッドウィル例会(上通YMCA)

沿岸急行船フッティルーテンの旅

佐藤 典子

いよいよ楽しみにしていたフッティルーテン「世界で最も美しい航路」の船旅(ミッドナットソル)の始まりです。大会が開催されたスタバングルから空路ベルゲンに向かい、ベルゲン港でフッティルーテンに乗船しました。南から北極圏を目指す6泊7日の船旅、ワイズの仲間8名は皆わくわくしながら出航しました。ベルゲンからキルケネスまで毎日、運行しているフェリーで観光客船として、沿岸住民の生活の足として、活躍中の定期船です。港で荷物を降ろしたり、積込んだりする船なのでいわゆる豪華客船とは違いドレスコードも何もありません。そうゆう船なのであまり期待はしていなかったのですが船内は豪華客船並みでした。ベルゲンは人口24万人を有するノルウェー第2の都市。港に並ぶ三角屋根の木造建築は世界遺産です。乗船してすぐ、高橋ワイズ(奈良)からカップをプレゼントされました。何だろうと思ったらこれを持っているとコーヒー・紅茶・水は無料。9月号に書いたように水も600円です。有難かったですね。(6日目)最初の寄港地はオーレスン。港が小さい為、ボートに乗り換え港からバスで急勾配とカーブが続く道走り、ガイランゲルフィヨルドに向いました。途中、滝がいくつもあり、苺を買って食べたらこれが甘くてとっても美味しかったです。船は次の港で私達を待っていました。(7日目)次の寄港地は二番目に古い都市トロンハイムです。ノルウェー最大のニーダロス大聖堂を車窓から見学。(8日目)ボートに乗り換えてノルウェーで2番目に大きい氷河へ。バスを降りて自然がすばらしい中を20分ほど歩き氷河に着きました。すばらしい感動が待っていました。氷河を眺めながら山小屋でケーキをいただきました。いよいよ北極圏に向います。船内では北極圏を何時に通過するかのゲームがあり皆、思い思いの時間を書いて楽しみに待っていました。(9日目)翌日はデ



ッキでその表彰があり、7時35分通過したそうです。山田ワイズ(大阪セテアル)が7時43分のみごと2位、フッティルーテンのフラッグを獲得されました。午後からトロンソ市内観光、水族館や美しいステンドグラスが目を引くトロンスダーレン教会を訪れました。

(10日目)ヨーロッパ最北端の岬、ノールカップを目指しました。放牧中のトナカイや先住民民族サーメのキャンプでトナカイとツーショット。お天気は良かったのですがさすが風が冷たく寒かったです。(11日目)ロシア国境近くの町キルケネスに到着。楽しかった船旅も終わりました。その後、空路でオスロ到着。ウインドショッピングをして最後の晚餐。翌日オスロ空港から関空へ出発しました。大会も良かったのですがこのフッティルーテンはほんとうにすばらしい航路でした。「世界で最も美しい航路」を体験できたのもワイズのおかげでしょうか。

【高橋ワイズからプレゼントのカップ】



Hurtigrulen



フィヨルドを航行するミッドナイトソル



お天気良かったのでジャグジーでのんびり 白夜なのでなかなか暗くなりません



船内でのディナー。毎日、魚・肉料理とても美味しかったです。最後のディナーではロブスター・車えび・タラバとにかく甲殻類すべてが山積状態。



氷河をバックに



北極圏通過の時間を8分違いで当てて2位の景品を
ネプチューンから頂いた山田ワイズ



ヨーロッパ最北端ノールカップ記念碑で

書記：仲井裕司

日時：2012年09月22日(土)19:00~21:00

場所：上通YMCA5階

出席：小川、前田、柏原、千代盛、時任、古閑、堀川、森、仲井
(記録)ワイズ、時任、塚田メネット、以上11名

【連絡報告事項】

1. 9月メネット例会 9/10 (塚田メネット会長)
メン25、メネ5、ピジ2名、ゲスト1名 参加合計33名。
金澤・高橋メネットが司会でメネットによる例会運営。卓話者原幸代子様も活動の発表の場をもらい感謝されてました。
2. 熊本連絡会議 9/14 (柏原)
参加総数34名。ジェーンズより5名参加。(柏原・仲井・堀川・上村眞・小堀)
火の国フェスタ・ワイズデーなど、SOについて中村・管ワイズより卓話。
3. 会員スポーツ大会 9/22 (前田)
ジェーンズより9名参加。(前田・山田・柏原・千代盛・高橋・並川・堀川・森・仲井)
ジェーンズから1チーム参加、表彰・商品はなし。並川ワイズがデビュー。出来れば来年は2チーム出したい。

【行事確認】

10月の行事を確認。

【協議・承認事項】

1. 10月観月例会について (森)
司会：内田真奈美ワイズ 食事：洋食 内容：ファンド委員会・旅費規程委員会より報告。観月例会用のすすき(塚田メネット会長)、だんご(山田ワイズに依頼する)の準備
卓話：田原誠也氏「上通の過去、いま、そしてこれから」・・・承認
2. ジャガイモファンドについて (時任)
じゃがいも600箱かぼちゃ250箱で暫定発注。退会者も出ていますので、昨年より多くの注文をお願いします。(締切10/1) 又かぼちゃは男爵もあります。車の確保要・・・承認
3. 連絡会議について (柏原)
(ア)火の国フェスタ 2/16に変更 ジェーンクラブとして参加する
(イ)ワイズデー 連絡会議としてのSOの参加は中止。クラブとしてのワイズデー要検討
(ウ)地区交流会 もう一度連絡鍵で検討してもらう
・・・①②③承認
4. 上通YMCA チャリティ市場について(古閑連絡主事)
野菜の寄付(内田ワイズ)・バザーの献品および値付けの協力依頼・・・承認
5. チャリティーダンスパーティーについて(古閑連絡主事)
券10枚買取協力¥10,000、券は前田副会長に一任
・・・承認
6. 京都トゥービークラブ15周年記念例会(小川会長・仲井)
参加者6名(前田・上田・小堀・千代盛・森・仲井) 旅費補助・祝い金・花・・・承認
7. 旅費規程委員会について (小川会長)
旅費改定案が提出されたが、第2例会の参加者が少ないので10月例会で承認を貰う。

【その他】

1. 退会について 高橋平ワイズ・・・承認(小川会長)
2. 8月号プリテンについて (小川会長)

以上

いざたて

1. いざたて 心あつくし 手を挙げ 誓いあらたに
われらの モットー守る 心さわしその名ワイズメン
絶えせず めあて望み この身を 捧げ尽くさん
2. 歌えば 心ひとつに とものがきひ ろがり行きて
遠きも 近きも皆 捧げて 立つやワイズメン
栄と 誉れ豊か まことは 胸にあふれん

なごりはつきねど

なごりはつきねど 集いは果てぬ
今日ひと日の幸 静かに思う
む-----む-----

YMCAの歌

1. 若人の あつきののりは 百年の歴史をつづる
とこしえの のぞみにもえて さかえあり
YMCA われらまた こぞりて起たん
2. 開拓の みむねかしこみ 福音のみ旗は進む
地のはての 国々までも ひかりあり
YMCA われらまた 勇みて行かん
3. 民族の へだてとりさり 手をつなぎ一つとなりぬ
もろともに 心合わせて みのりあり
YMCA われらまた 誓いて勝たん



10月行事予定

- 10月08日(月) 観月例会
ホテルキャッスル 19:00~
- 13日(土) 京都TOBE15周年記念例会
- 18日(火) 役員会 上通YMCA 19:00~
- 20~21日 九州部会in阿蘇
- 21日(日) 上通Yチャリティ祭
- 27日(土) じゃがいもファンド荷下ろし
富合工業団地
- 27日(土) グッドウィル例会
上通YMCA 19:00~

他クラブ例会等案内

- 10月01日(月) ひがしクラブ(熊本テルサ)
- 10月03日(水) にしクラブ(ニュースカイホテル)
- 10月04日(木) むさしクラブ(ホテル日航)
- 10月15日(月) 八代クラブ(ホホワイトパレス)
- 10月16日(火) みなみクラブ(ホテル日航)
- 10月17日(水) 阿蘇クラブ(阿蘇YMCA)
- 10月25日(木) 熊本クラブ(ホテルキャッスル)

9月メネット例会報告

9月はメネット月間。すべてメネットにより運営されました。司会は金澤、高橋メネット。各テーブルにはメネットの細やかな気配りの象徴である黒棒ドーナツと世界大会から帰られた佐藤九州部メネット主査からのチョコレートのお土産が一人ひとりに配られていました。

例会は、塚田メネット会長の開会点鐘と挨拶、佐藤九州部メネット主査の挨拶から始まりました。ゲストビジター紹介やハッピーバースディ、アニバーサリーと進行し、本日の卓話者である元熊本市市民生活局長の原幸代子様から「街を元気に！WASSA MODA」と題して、長い間の夢だった、熊本の中心市街地を日本一長いランウェイに見立てた熊本独自のファッションフェスティバル開催について、熱いお話が語られました。原様は親御さんの介護の傍ら「今しかできないことをできるしこやる！」と言って、現在も第一線で活躍されています。その熱気はジェーンズメンバーにも力強さを与えてくれました。



塚田メネット会長あいさつ



司会の金澤、高橋メネット



佐藤九州部メネット主査



メネットからのおもてなし



富森館長からお願いPR



上村ワイズのビジター



仲井ワイズのビジターは2回目



沢山お出でいただきました



千代盛ワイズ BIRTHDAY



小堀ワイズも BIRTHDAY



佐藤弘子ワイズと堀川ワイズはアニバーサリーでした



卓話中の原幸代子様と WASSA MODA のポスター (→)



最後は女性のみの記念撮影

《編集後記》年をとると何にもまして「健康」の大切さを学びます。眩暈がする、血圧が上がって頭が痛い、少し動いただけで足や腰が痛くなる、間接も痛い、目がかすむ、等々。何とも情けないことですが、あきらめて認めるしかないようです。皆それぞれに悩みを抱えて、痛みを持ちながら生活しています。そんな中で、ワイズに参加すると笑えて、楽しいひと時が与えられるのですから辞められません。充実した人生とは、やっぱり笑えることだと、秋の夜長に真面目に考えました。
／プリテン委員会より